画像を編集する

静止画を編集して保存する

例：上書き保存する場合

1　編集するファイルを選択／再生して、一覧／再生画面のサブメニュー／メニューから「編集」を選択し、(選択) を押す

静止画編集メニューが表示されます。表示される項目はファイルの種類やサイズによって異なります。

項　目	項目選択時の動作	参照ページ
追加	画像にスタンプ／文字／フレームを追加する	11-20
回転	画像を回転する	11-23
切り取り	画像を用意されたサイズまたはオリジナルのサイズに切り取る	11-23
拡大	画像を用意されたサイズに拡大する	11-24
縮小	画像を用意されたサイズに縮小する	11-25
色調	画像の色調を変える	11-26
4 分割	大きな JPEG ファイルをスーパーメールで送るために、4 つの JPEG ファイルに分割する	11-27
結合	縦 160 ×横 120 ドットの 4 つの JPEG ファイルを結合し、圧縮して 1 つの JPEG ファイルを作成する	11-27

2　で項目を選択し、(選択) を押す

それぞれの操作を行ってください。

再生中にリサイズ操作（☞P11-5）を行って横幅 160 ドットにしていた場合でも、編集中の静止画は常に標準サイズで表示されます。また静止画のリサイズ操作は、編集中には行えません。

3　編集が終了したら、(登録) を押す

JPEGファイル以外の静止画を編集して保存するときは、画質を選択できません。操作 5 に進みます。

4 で画質を選択し、(選択) を押す

(サイズ) を押すとファイルサイズの目安を確認することができます。確認後、CLR を押すと操作3の画面に戻ります。

5 で「上書き」を選択し、(選択) を押す

保存の完了をお知らせします。

別名で保存するときはで「別名登録」を選択し、(選択) を押します。入力画面が表示されるのでファイルの名前（全角最大 17 文字、半角最大 35 文字）を入力し、(確定) を押します。

- 保存先にすでに同名のファイルがあるときは、保存したファイルの名前にチルダと2桁の数字または英字が自動的に付加されます（例：「Image5.png」→「Image5~00.png 」）。
- 同じ画像を繰り返し保存すると、画質が低下する場合があります。

静止画にスタンプ／文字／フレームを追加する

■ スタンプを付ける

1 静止画の編集メニューから「追加」を選択し、(選択) を押す

2 で「スタンプ」を選択し、(選択) を押す

画像の左上隅にスタンプが表示されます。

画像のサイズが小さすぎる場合には、スタンプを追加できない場合があります。

3 で付けたい位置にスタンプを移動し、(ポイント) を押す

補足
- スタンプを追加するときは、操作 3 を繰り返します。
- スタンプの色を変更するときは(色指定)を押し、で 8 色の中から色を選択して(決定) を押します。

4 (決定) を押す

■文字を追加する

1 静止画の編集メニューから「追加」を選択し、(選択) を押す

2 で「文字」を選択し、(選択) を押す

補足
画像のサイズが小さすぎる場合には、文字を追加できない場合があります。

3 文字（全角最大 10 文字、半角最大 20 文字）を入力し、(確定) を押す

補足
- 「文字の入力方法」（☞P3-1）
- 入力可能文字数は画像のサイズによって変わります。

4 で文字を付けたい位置に移動し、(ポイント) を押す

補足
文字の色を変更するときは(色指定)を押し、で8色の中から色を選択して(決定) を押します。

5 (決定) を押す

11 データの管理

■フレームを追加する

10種類のオリジナルフレームのほか、ダウンロードしてデータフォルダに保存したフレームから選択することもできます。

例：オリジナルフレームから選択する場合

1 静止画の編集メニューから「追加」を選択し、(選択)を押す

2 で「フレーム」を選択し、(選択)を押す

3 で「オリジナル」を選択し、(選択)を押す

補足 データフォルダから選択するときは「データフォルダ」を選択して(選択)を押し、でフレームが保存されているフォルダを選択して(選択)を押します。

4 でフレームを選択し、(選択)を押す

5 (←)または(→)でフレームを選択し、(選択)を押す

- を押して、フレームの大きさを画面に合わせて調整することができます。「画像のリサイズ操作について」(☞P11-5)
- 画像のサイズがフレームより大きいときはを押してフレームの位置を調整します。操作6でフレームの外側が切り取られます。

6 (決定)を押す

データフォルダ中で、フレームとして使用できる画像は透過PNG形式です。画像の大きさや設定によってはフレームとして使用できないことがあります。

静止画を回転する

1 静止画の編集メニューから「回転」を選択し、(選択) を押す

2 (左) または (右) で画像を回転し、(決定) を押す

(左) または (右) を押すごとに、左（反時計回り）または右（時計回り）に 90 度ずつ回転します。

回転によって画像の縦サイズが保存可能な最大サイズ（480ドット）を超えたときには、メッセージでお知らせします。(はい) を押すと上下が均等に切り取られます。(いいえ) を押すと操作 1 の画面に戻ります。

静止画を切り取ってサイズを編集する

静止画の画像サイズを用途に応じて変更することができます。あらかじめ設定されている 5 種類のサイズを選択するほかに、切り取る部分を指定してオリジナルサイズにすることもできます。

項目	変更後の画像サイズ
フルサイズ	V601Nのメインディスプレイの壁紙サイズ（縦180×横160ドット）
写メールサイズ	写メールで送信するのに最適なサイズ（縦 160 ×横 120 ドット）
着信用	V601N のマイキャラクター（☞P7-9）の着信イラストサイズ（縦 67 ×横 160 ドット）
小さい壁紙用	J-N04／J-N03II／J-N03の壁紙サイズ（縦126×横120ドット）
背面 LCD 用	V601Nのイメージウィンドウの壁紙サイズ（縦80×横120ドット）
オリジナルサイズ	開始位置と終了位置を指定して、必要な部分を切り取る

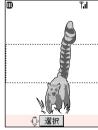
1 **静止画の編集メニューから「切り取り」を選択し、(選択)を押す**

2 **でサイズを選択し、(選択)を押す**

切り取り枠が表示されます。

「オリジナルサイズ」を選択したときは、画像の左上隅にマーカーが表示されるので、次の操作をしてから操作 4 に進みます。

①で切り取り開始位置をマーカーの位置まで移動し、(開始)を押す

②で切り取り終了位置をマーカーの位置まで移動し、(終了)を押す

例：「着信用」を選択した場合

3 **で画像の切り取り位置を移動し、(選択)を押す**

切り取られた画像が表示されます。

4 **(決定)を押す**

静止画を拡大する

次の中から拡大率を選択できます。もとの画像のサイズによっては表示されない項目もあります。

項　目	効　果
フルサイズ	横幅 160 ドットになる拡大率で拡大する
写メールサイズ	横幅 120 ドットになる拡大率で拡大する
125%	125%に拡大する
150%	150%に拡大する

1 **静止画の編集メニューから「拡大」を選択し、(選択) を押す**

2 **で拡大率を選択し、(選択) を押す**

3 **(決定) を押す**

拡大したことにより、縦幅が480ドットを超えたときは、「表示可能サイズを超えているため、画像の上下を均等に切り取ります　よろしいですか？」と表示されます。(はい) を押すと、上下が切り取られます。

静止画を縮小する

次の中から縮小率を選択できます。ただし、もとの画像のサイズによっては表示されない項目もあります。

項　目	効　果
フルサイズ	横幅 160 ドットになる縮小率で縮小する
写メールサイズ	横幅 120 ドットになる縮小率で縮小する
75%	75%に縮小する
50%	50%に縮小する

1 **静止画の編集メニューから「縮小」を選択し、(選択) を押す**

2 **で縮小率を選択し、(選択) を押す**

3 **(決定) を押す**

静止画の色調を変更する

静止画の色調を白黒やセピア調に変換したり、明るさやコントラストを調整したりすることができます。

項　目	効　果
モノクロ	白黒画像に変換する
セピア	古ぼけた色調の画像に変換する
明るさ	画像の明るさを 7 段階に調整する
コントラスト	画像のコントラストを 7 段階に調整する

11 データの管理

例：明るさを調整する場合

1 静止画の編集メニューから「色調」を選択し、（選択）を押す

2 で「明るさ」を選択し、（選択）を押す

3 （＋）または（－）を押して明るさを調整し、（決定）を押す

（＋）を押すと明るくなり、（－）を押すと暗くなります。

- 操作 2 で「明るさ」または「コントラスト」を選択した場合は、操作 2 を行った直後を基準に、（＋）および（－）で 3 段階ずつ調整することができます。
- 操作 2 で「コントラスト」を選択した場合は（＋）を押すと色調にめりはりがつき、（－）を押すと滑らかになります。
- 操作 2 で「モノクロ」または「セピア」を選択した場合は、色調が変換された状態で表示されます。（決定）を押して設定操作を完了します。

JPEG ファイルを分割／結合して利用する

縦 320 ×横 240 ドット（QVGA サイズ）の JPEG ファイルを 4 つに分割して 4 つのファイルとして保存しメール送信したり、4 分割されていた JPEG ファイルを結合して 1 つの QVGA サイズの JPEG ファイルとして保存することができます。

1 JPEGファイルを選択／再生して、一覧／再生画面のサブメニュー／メニューから「編集」を選択し、(選択) を押す

静止画の編集メニューが表示されます。

- 「JPEG ファイルを 4 分割してメール送信する」（☞P11-27）
- 「4 つの JPEG ファイルを 1 つに結合する」（☞P11-28）

JPEG ファイルを 4 分割してメール送信する

JPEG ファイルを 4 つに分割して保存します。分割が正常に完了したときには、各画像を添付した 4 通のスーパーメールを作成して送信することができます。分割できる JPEG ファイルは、縦 320 ×横 240 ドットのものに限ります。

例：4分割完了後、画像を添付したメールを作成する場合

2 静止画の編集メニューから「4 分割」を選択し、(選択) を押す

確認画面が表示されます。

3 (はい) を押す

4分割して保存されると保存の完了をお知らせし、メール添付の確認画面が表示されます。

4 (はい) を押す

スーパーメール作成画面が表示されます。
分割したファイルが添付され、件名に「画像分割メール＋画像の位置」（画像位置には右上、左下などと表示されます。）が入力されます。

メールの設定が「OFF」になっているときには、スーパーメール作成画面が表示されません。「ボーダフォンライブ！の各機能を使えないようにする」（☞『Vodafone live!編』）

メールでの送信を行わないときは (いいえ) を押します。

5 宛先など他の項目を入力し、送信する

- 詳細については『Vodafone live!編』を参照してください。
- １件目のメールのみ編集できます。
- １件目のメールの宛先、件名、オプションを変更すると他の3件にも反映されます。

「追加」／「回転」／「切り取り」／「拡大」／「縮小」／「色調」の編集に続けて「4 分割」できません。

4 つの JPEG ファイルを 1 つに結合する

4 分割されていた JPEG ファイルを結合し、1 つの QVGA サイズの JPEG ファイルとして保存することができます。

2 静止画の編集メニューから「結合」を選択し、(選択) を押す

確認画面が表示されます。

3 (はい) を押す

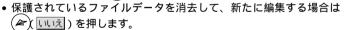
結合して保存されると、保存の完了をお知らせします。

- 4 分割されている画像のうちの 1 つを選択して結合の操作を行うと、データフォルダ全体から結合対象の画像が検索され、結合されます。
- 分割された画像を編集したり、ファイル名を変更した場合、結合ができないことがあります。

編集を中断したファイルがあるときは

静止画ファイル、動画ファイルの編集中やアニメーションの作成／編集中に電話がかかってきたときなど、作業が中断されたときのファイルデータは、一時的に保護されます。
編集やアニメーションの作成を再開するときには、右のような画面が表示されます。

- 編集を続ける場合は(はい) を押します。

- 保護されているファイルデータを消去して、新たに編集する場合は(いいえ) を押します。

電源を OFF にしたときは保護されたファイルデータは消去されます。

静止画を使ってモーションアニメを作成する（アニメーション作成）

JPEG／PNG形式の静止画（最大9件）を組み合わせ、指定した間隔で連続表示させるモーションアニメとして保存することができます。

1 使用するファイルを選択／再生して、一覧／再生画面のサブメニュー／メニューから「アニメーション作成」を選択し、(📖)(選択) を押す

選択／再生していたファイルが、リストの「01」に表示されます。
以降の操作については「アニメーションを作成する」(☞P10-61）を参照してください。

「編集を中断したファイルがあるときは」(☞P11-28）

モーションアニメを編集するには

① データフォルダから編集したいモーションアニメファイルを選択する
② 一覧／再生画面のサブメニュー／メニューから「編集」を選択し、(📖)(選択) を押す
以降の操作については「アニメーションを編集する」(☞P10-63）を参照してください。

編集時に解除された画像はピクチャーフォルダに保存されます。保存先にすでに同じ名前のファイルがあるときは、保存したファイルの名前にチルダと2桁の数字または英字が自動的に付加されます（例：「Image5.png」→「Image5~00.png」)。

画像のファイル形式を変換する

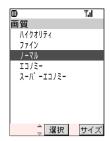
一覧／再生画面のサブメニュー／メニューを使って、画像のファイル形式を次のように変換することができます。
「JPEGファイル変換」：PNGファイル→JPEGファイル
「PNGファイル変換」：JPEGファイル→PNGファイル
「MNGファイル変換」：モーションアニメファイル→MNGファイル
このほかに、MPEG-4（ローカルムービー）ファイルをメール添付可能なMPEG-4ファイルに変換する「ムービー写メール変換」(☞P11-34）も行えます。
変換したファイルは上書きまたは別名を付けて保存します。

例：PNGファイルをJPEGファイルに変換し、上書き保存する場合

1 変換するファイルを選択／再生して、一覧／再生画面のサブメニュー／メニューから「JPEGファイル変換」を選択し、(📖)(選択) を押す

確認画面が表示されます。

11 データの管理

2 ◎(はい) を押す

3 ◎で画質を選択し、(選択) を押す

- (サイズ) を押すとファイルサイズの目安を確認することができます。確認後 CLR を押すと操作 2 の画面に戻ります。
- 「PNG ファイル変換」、「MNG ファイル変換」の場合は画質の変更はできません。

4 ◎で「上書き」を選択し、(選択) を押す

保存の完了をお知らせします。

別名で保存するときは◎で「別名登録」を選択し、(選択) を押します。入力画面が表示されるのでファイルの名前（全角最大 17 文字、半角最大 35 文字）を入力し、(確定) を押します。

壁紙やマイキャラクターなどに設定されている画像のファイル形式を変換して上書きしたときは、その画像が設定されていた機能はお買い上げ時の設定に戻ります。

- 保護が設定されているファイルは、ファイル形式の変換ができません。
- 保存形式を変換すると画質が変わることがあります。
- MNG ファイル変換を行うと画面の更新間隔が変わることがあります。
- 保存先にすでに同名のファイルがあるときは、保存したファイルの名前にチルダと2桁の数字または英字が自動的に付加されます（例：「Image5.png」→「Image5~00.png」）。

JPEG（DCF）のサムネイルを保存する（サムネイルの登録）

JPEG（DCF）形式の静止画のサムネイルを、JPEG ファイルとして保存することができます。JPEGファイルの画像は、編集したり壁紙などに設定することもできます。

1 サムネイルを登録するファイルを選択／再生して、一覧／再生画面のサブメニュー／メニューから「サムネイルの登録」を選択し、（選択）を押す

ファイル名の入力画面が表示されます。元のJPEG（DCF）ファイルの名称が入力されています。

2 必要に応じてファイル名（全角最大 17 文字、半角最大 35 文字）を変更し、（確定）を押す

保存の完了をお知らせします。

「文字の入力方法」（☞P3-1）

サムネイルとは、デジタルカメラモードで撮影した画像（縦480×横640ドット）を保存すると同時に保存される小さなサイズの画像（縦120×横160ドット）です。デジタルカメラモードで撮影した画像はサイズが大きいため、V601Nのディスプレイには表示できません。V601Nでは、代わりにサムネイルを表示させることによって画像の確認を行えるようになっています。

MPEG-4 形式のムービーにテロップを付ける

MPEG-4形式のムービーファイルにテロップを表示させることができます。テロップの表示を開始するタイミング（ポイント）を指定し、テロップ文字入力画面でテロップを入力します。テロップは、1 つのムービーファイルに最大 10 箇所付けられます。

例：テロップを追加して上書き保存する場合

1 MPEG-4ファイルを選択／再生して、一覧／再生画面のサブメニュー／メニューから「テロップ編集」を選択し、（選択）を押す

「編集を中断したファイルがあるときは」（☞P11-28）

11 データの管理

2 で「追加」を選択し、(選択)を押す

ムービーの先頭の画面で一時停止した状態のテロップポイント指定画面が表示されます。テロップを先頭から表示させる場合は、操作 4 に進みます。

ファイルに付けられているテロップを消去することもできます。「消去」を選択して(選択)を押し、確認画面で(はい)を押します。

3 テロップポイント指定画面を操作してテロップ表示を開始するタイミングを決める

各ボタンでムービーファイルを操作しながらタイミングを決めます。

- を押すごとに一時停止／再生
- 一時停止中に( )を押すと動画の先頭に戻る
- 一時停止中に( )を押すごとに次の 1 コマを表示する
- 一時停止中に( )を長く（1 秒以上）押すと 5 コマ進む
- 再生中／一時停止中にを押すごとにリサイズ（横幅160ドットに調整）する

4 (ポイント)を押す

テロップ文字入力画面が表示されます。

再生中でも一時停止中でも、(ポイント)を押してテロップ文字入力画面を表示させることができます。

5 テロップ（全角最大 24 文字、半角最大 48 文字）を入力し、(確定) を押す

テロップが設定され、ムービーの先頭の画面で一時停止した状態の再生画面が表示されます。

- テロップには改行も入力できます。「文字の入力方法」(☞P3-1)
- を押すとテロップ付きのムービーを再生して確認することができます。
- テロップを編集するときは(メニュー) を押し、で「テロップ編集」を選択して(選択) を押します。操作 2 からの操作を繰り返してテロップを編集します。
- (メニュー) を押し、で「プロパティ」を選択して(選択) を押すと、ファイルサイズの目安や転送、登録が可能かどうかの情報を確認できます。(☞P11-11)

6 (登録) を押す

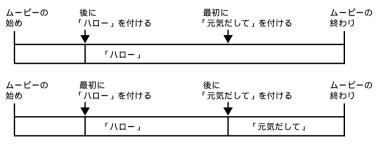
7 で「上書き」を選択し、(選択) を押す

保存の完了をお知らせします。

別名で保存するときはで「別名登録」を選択し、(選択) を押します。入力画面が表示されるので、ファイル名（全角最大 17 文字、半角最大 35 文字）を入力し、(確定) を押します。保存先にすでに同名のファイルがあるときは、保存したファイルの名前にチルダと2桁の数字または英字が自動的に付加されます（例：「movie5.3gp」→「movie5～00.3gp」)。

複数のテロップを付けるときは

設定したテロップは、ポイント位置から再生終了まで表示されます。1つのムービーにテロップを２つ以上設定する場合には、先頭に近い位置に表示させるテロップから順に設定してください。
たとえば、再生開始から５秒の位置をポイントにして「元気出して！」を設定したあとで、ムービーの先頭をポイントにして「ハロー」を設定すると、始めから終わりまで「ハロー」だけが表示されるように上書きされてしまい、「元気出して！」は表示されません。

11 データの管理

ローカルムービーをメール添付可能サイズに変換する（ムービー写メール変換）

メールに添付できないMPEG-4形式のローカルムービーファイルを、添付可能なサイズ（約30Kバイトまたは10秒）のMPEG-4ファイルに変換できます。変換を行うときには、開始ポイントを選択します。開始ポイントから添付可能サイズに収まるところまでがムービー写メールモードに変換され、あとの部分は切り捨てられます。テロップ付きのファイルの場合も、添付可能サイズに収まるところまでが変換され、収まらない部分はテロップも含めて切り捨てられます。

例：ムービー写メール変換したファイルを上書き保存する場合

1 変換するファイルを選択／再生して、一覧／再生画面のサブメニュー／メニューから「ムービー写メール変換」を選択し、(📖)（選択）を押す

開始ポイントの選択画面が表示されます。動画の先頭が一時停止状態で表示されています。先頭部分から変換するときは、操作３に進みます。

- 開始ポイントの選択画面では、テロップ付きのファイルの場合もテロップは表示されません。
- 「編集を中断したファイルがあるときは」(☞P11-28)

2 (|◀◀)または(|▶)を押して、開始ポイントにするコマを表示させる

- 1コマずつ進めたり、先頭に戻したり、リサイズしたりできます。「MPEG-4ファイル再生中の操作について」（☞P11-6）
- ◯を押して再生しながら開始ポイントにする位置を決めることもできます。◯を押すたびに動画が再生／一時停止されます。

3 (ポイント)を押す

ムービー写メールモードに変換された動画の先頭が一時停止状態で表示されます。

- ◯を押すと、再生して確認することができます。
- (メニュー)を押し、「プロパティ」を選択して(選択)を押すと、ファイルサイズの目安や転送登録が可能かどうかの情報を確認できます（☞P11-11）。

4 (登録)を押す

5 ◯で「上書き」を選択し、(選択)を押す

保存の完了をお知らせします。

別名で保存するときは◯で「別名登録」を選択し、(選択)を押します。入力画面が表示されるので、ファイル名（全角最大17文字、半角最大35文字）を入力し、(確定)を押します。保存先にすでに同名のファイルがあるときは、保存したファイルの名前にチルダと2桁の数字または英字が自動的に付加されます（例：「liveclip.3gp」→「liveclip~00.3gp」）。